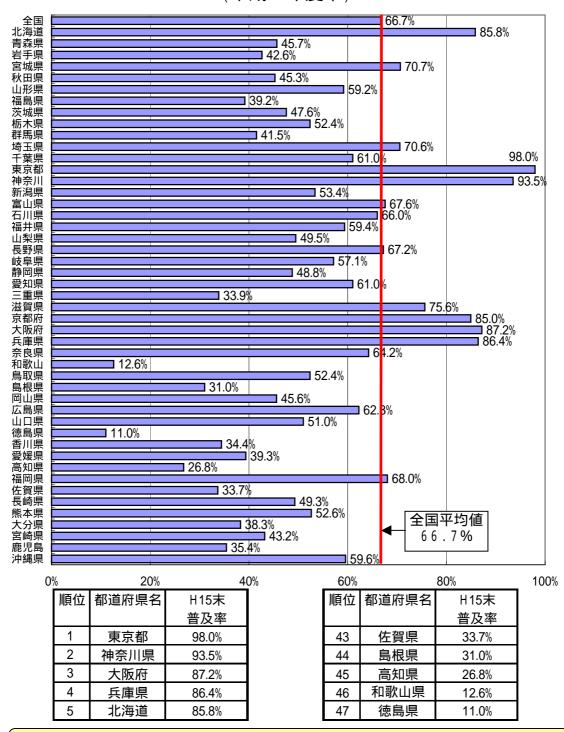
## 普及率は1.5%UP。今後も早急な普及の促進が必要。

(平成15年度末の下水道整備状況)

#### ·下水道処理人口普及率: 65.2%(H14) 66.7%(H15) 下水道処理人口普及率:「総人口に対する下水道を利用できる人口の割合」 都市規模別で見た下水道の整備状況 平成15年度にいまだ 都道府県構想による 最終規定普及案 889 約2700万人もの未普 下水道を使える予定の人々 68% 及人口が存在。 全国平均 66.7% 下水道を使える人々 人口規模 100万人以上 50~100 30~50万人 10~30万人 5万人未満 2.574 1.588 12.682 900 2,623 3,396 2,531 1,152 8,459 230 2,679 2.総人口、処理人口は四捨五入を行ったため、 人口5万人未満の中 小市町村では普及率 3~ 59 (19) 33.9%にすぎない。 全国の約4分の3の35 県で普及率は全国平 均以下。 着色について は、小数点第 1位まで考慮

中小市町村における下水道整備普及促進の支援強化等を検討し、「ナショナルミニマム」である下水道の整備を早急に推進。

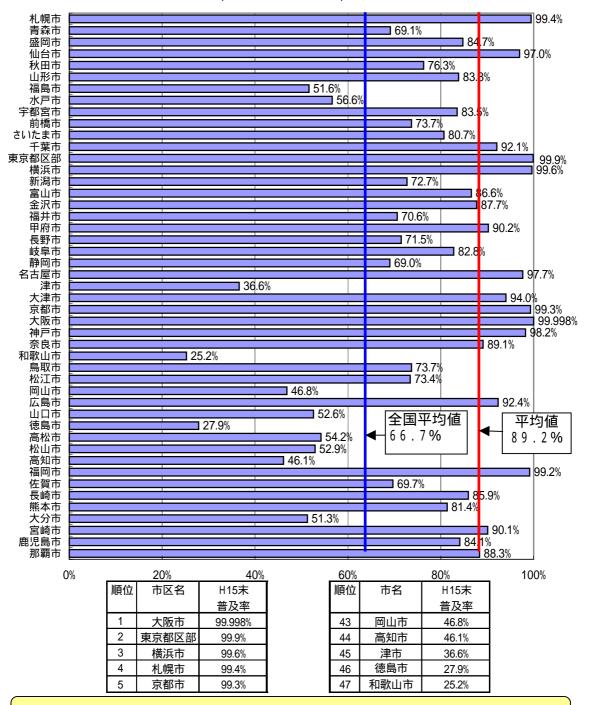
#### 都道府県別 下水道処理人口普及率 (平成15年度末)



## 全国の下水道処理人口普及率:66.7%

- ・35県が全国平均値以下の水準
- ・都道府県の普及水準に大きな格差(11.0%~98.0%) 早急な下水道の普及促進による未普及人口・地域間格差 の解消が必要。

#### 都道府県庁所在地都市の下水道処理人口普及率 (平成15年度末)



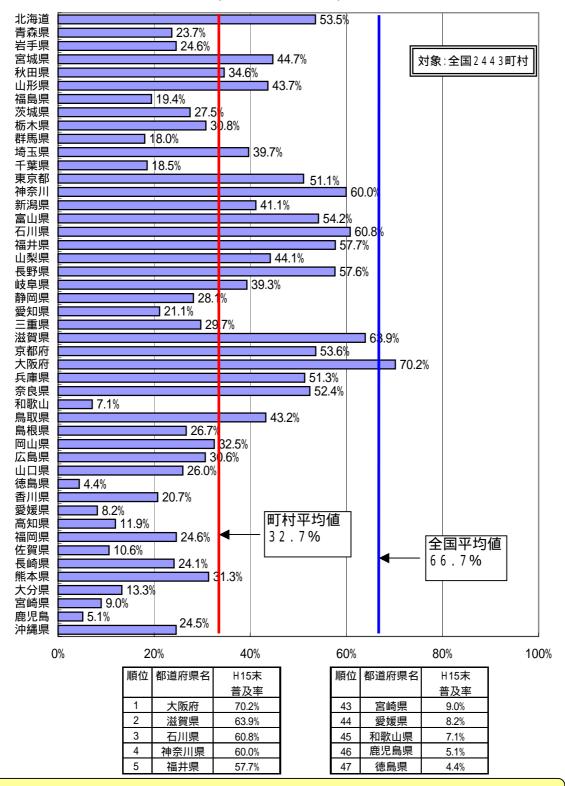
#### 県庁所在地都市の下水道処理人口普及率:89.2%

- 11都市で全国平均値以下の水準
- 33都市で都道府県庁所在地都市の全国平均値以下の水準
- ・県庁所在地都市間の普及水準にも大きな地域間格差

 $(25.2\% \sim 99.9\%)$ 

早急な下水道の普及促進による未普及人口·地域間格 差の解消が必要。

#### 都道府県別 町村の下水道処理人口普及率 (平成15年度末)



### 町村の下水道処理人口普及率:32.7%

- ・町村の平均普及率は全国平均値の1/2未満の水準
- ・都道府県別に見た町村の平均普及率にも大きな地域間格差 (4.4%~70.2%)

早急な下水道の普及促進による未普及人口·地域間格差の解消が必要。

#### 下水道処理人口普及率100%を達成している市町村

秋田県福島県東京都	大檀立武 三府調小小 料岐市野市市市市 三府調小平 市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市	東京都神奈川県岐阜県	国福泊工作。由于中市市市市市市市市市区村京市市区村京市市区村京市市市区村京市町	京大兵鳥福原取岡県県県	向大豐守箕尼羽春			
	東村山市				計26市町村			
		四捨五人の結果100%となった都市 注)青字はH15に新たに100%となった市町村						

# 平成15年度に新たに供用を開始した市町村 (平成15年4月2日から平成16年4月1日までの間で新たに供用開始した都市)

北海道	厚田村	新潟県	白根市	徳島県	穴吹町
	今金町		岩室村		三好町
	留寿都村	富山県	細入村	福岡県	甘木市
	古平町	山梨県	都留市	1141 3214	遠賀町
	厚真町	421221	大月市		鞍手町
青森県	大畑町		西桂町		大刀洗町
F3 WW.	大間町		上野原町		吉富町
岩手県	西根町	岐阜県	瑞穂市	佐賀県	神埼町
宮城県	栗駒町	-24 1 214	輪之内町	122271	北波多村
	桃生町	愛知県	尾西市	長崎県	東彼杵町
秋田県	峰浜村		木曽川町	24. 27.1	波佐見町
	羽後町		祖父江町		高来町
福島県	岩代町	三重県	美里村		小値賀町
	湯川村		多気町		江迎町
	柳津町		宮川村	熊本県	七城町
	会津高田町		玉城町	宮崎県	串間市
	船引町		浜島町		山之口町
茨城県	小川町	兵庫県	城崎町		高崎町
	玉里村		三原町		木城町
	大和村	岡山県	真備町		川南町
栃木県	茂木町		鏡野町	鹿児島県	川内市
群馬県	吾妻町	広島県	大崎上島町		末吉町
			布野村		
			比和町		計68市町村

- ・下水道処理人口普及率100%に達した市町村
- ・平成15年度に新たに供用を開始した市町村
- 2 6 市町村
- 6 8 市町村